2020年度国際文化情報学会実施要項 補足事項 (その1)

(学部生用)

2020年度の「国際文化情報学会」については、オンライン開催に伴うさまざまな変更点がある。参加希望者は「国際文化情報学会実施要項」を熟読するとともに、例年に比べて変更の大きい「5. 応募締切」「9. 表彰・結果発表」(一部事後に公表)「10. 準備作業」について補足するので、以下の点をしっかり確認すること。

1)「5. 応募締切」

(1) 締切

参加希望者は、「参加」エントリーの後、「研究発表」の原稿ないしデータを提出する。 例年と異なり、2段階の「締切」があるので、くれぐれもその点注意のこと。

・書式 A・B による参加応募締切: 11 月 16 日 (月) (締切厳守)

11月19日(木)15時まで

・「研究発表」原稿ないしデータの提出締切 : 11 月 23 日 (月) (締切厳守)

11月26日(木)17時まで

(2) 応募方法

「参加応募」および「研究発表データ締切」の2点は、どちらもオンライン開催の運営委託先(株式会社エイチ・ユー)の所定の連絡先に送付のこと。

この連絡先は、「実施要項」の「7. オンライン発表・閲覧場所・閲覧期間(1)発表・閲覧場所」にも記した通り、11月中旬16日(月)以降、「国際文化情報学会 Webページ」(https://ibunka.info)の「2020年度国際文化情報学会特設ページ」(学部 HP「国際文化情報学会」(https://www.hosei.ac.jp/kokusai/kenkyu/ibunka/)上からリンクで辿ることができるようにする予定)上に通知する。

2) 「9. 表彰・結果発表」

各審査員の採点点数および講評は、例年通り、学会終了後、希望者に個別公開の予定 だが、詳細は 11 月末以降、「2020 年度国際文化情報学会特設ページ」に掲載する。

3) 「10. 準備作業について」

今年度「国際文化情報学会」実行本部(国際文化学部企画・広報委員会)および学部 事務・学部執行部は、感染症対策の必要性から、各ゼミ、各参加者の使用学内施設状 況と、課外活動を含む準備作業動向のおおよそを事前に把握する用意がある。

学会準備のために、(1)教室の利用、(2)大型プリンターの利用、(3)学外で2人以上集まって行う作業が必要な場合は、指導教員に事前に相談を行い、各種申請を行うこと。

以上の申請は全て指導教員が行う(学生による各種申請不可)。国際文化学部所属教員、 指導教員には別途通知が行われるので、2020 年 11 月以降、通知された内容に従って 活動計画を立てること。

各種申請から利用許可の判断まで 1 週間の時間を要することから、指導教員への相談 は早めに行うとともに、教員にその内容をよく確認すること。

なお学部資料室は、大型プリンターの使用と資料の貸し出し以外、学会準備の場として の利用は禁止する。

4) その他

「要項」や「補足事項」を確認した上で、質問等がある場合は、

国際文化学部企画・広報委員会 ML

kikakukoho2020_at_ml.hosei.ac.jp

まで連絡すること(メール送信時は"_at_"を"@"に変更)。

回答には時間を要することもあることから、問合せは時間に十分余裕を持って行う こと。

以上